

衆議院総務委員会ニュース

平成24.2.23 第180回国会第2号

2月23日(木) 第2回の委員会が開かれました。

1 議案の撤回許可に関する件

- ・一般職の国家公務員の給与の改定及び臨時特例等に関する法律案(平井たくや君外4名提出、第179回国会衆法第1号)の撤回を許可することに決しました。

2 国家公務員の給与の改定及び臨時特例に関する法律案(稲見哲男君外4名提出、衆法第1号)

- ・提出者稲見哲男君(民主)から提案理由の説明を聴取しました。
- ・提出者稲見哲男君(民主)、石田真敏君(自民)、平井たくや君(自民)及び稲津久君(公明)並びに川端総務大臣、渡辺防衛副大臣、江利川人事院総裁及び政府参考人に対し質疑を行い、質疑を終局しました。
- ・坂本哲志君外1名(自民、公明)提出の修正案について、提出者坂本哲志君(自民)から趣旨説明を聴取しました。
- ・原案及び修正案に対し、塩川鉄也君(共産)、重野安正君(社民)、柿澤未途君(みんな)が討論を行いました。
- ・修正案について採決を行った結果、賛成多数をもって可決されました。
(賛成 - 民主、自民、公明、きづな、みんな 反対 共産、社民)
- ・修正部分を除く原案について採決を行った結果、賛成多数をもって可決され、本案は修正議決すべきものと決しました。
(賛成 - 民主、自民、公明、きづな、みんな 反対 共産、社民)

(質疑者及び主な質疑内容)

齋藤 やすのり君(きづな)

- ・官民較差の存在について政府は認識しているのか、また、客観的なデータがあるのか、大臣に伺いたい。
- ・民間給与について、国が国税庁及び人事院の2つのデータを持っているのはおかしく、2つの標準というものをなくしたほうがよいと思うが、大臣の見解を伺いたい。
- ・国家公務員の給与の改定及び臨時特例に関する法律案(以下「本法案」という。)による2年間の給与削減期間終了後、どのようにして人件費2割削減を推進していくのか、大臣の見解を伺いたい。

坂本 哲志君(自民)

- ・今回の法案は、国会が国家公務員の給与の引下げを決めたことになるが、今回が特殊な例なのか、今後も国会あるいは議員提案の形で給与を引き下げることがあり得るのか、提出者の見解を伺いたい。
- ・第179回国会に提出された自由民主党及び公明党の2党派共同提出の「一般職の国家公務員の給与の改定及び臨時特例等に関する法律案」に入っていた、地方公務員の給与に関し、国家公務員に係る措置に準じた措置を講ずるよう要請するとともに、助言その他必要な対応をとることという条文が、本法案に含まれていない理由を提出者に伺いたい。

- ・政府・与党の社会保障と税の一体改革においては、今般の国家公務員の給与の引下げが身を切る改革と位置付けられており、本法案による給与削減が終了すると同時に消費税の引上げが実施されることになると国民感情を逆撫ですることになるので、削減する期間の延長あるいは恒久化が必要と思うが、大臣の見解を伺いたい。

今津 寛君(自民)

- ・東日本大震災等の災害を含む自衛隊の日頃の活躍をどのように評価しているのか、各会派の提出者からそれぞれ見解を伺いたい。
- ・東日本大震災における自衛隊の労苦及び士気への影響に鑑み、本法案の対象から自衛隊員等を除外することを防衛省から求めるべきであったと考えるが、防衛副大臣の見解を伺いたい。
- ・政令で定めることとされている自衛隊員等の給与減額の特例の適用期間はどれくらいになるのか、提出者に伺いたい。

西 博 義君(公明)

- ・現行制度が続く場合、政府は平成24年の人事院勧告について十分尊重すべきものと考えているが、平成24年の人事院勧告の扱いについて、提出者の見解を伺いたい。

- ・本法案の特例期間内に国家公務員災害補償法における災害補償の対象となった場合、長期の補償に係る補償額については、本法案による特例減額期間の経過後は、特例減額がない場合の給与額を基礎とした額に回復すると考えてよいのか、総務省に伺いたい。
- ・給与構造改革に伴う給与の引下げに際して講じられた現給保障の経過措置の廃止とこれを用いて行う昇給の回復に関する民主党、自民党、公明党の三党合意の内容について、提出者に伺いたい。

塩川 鉄也君（共産）

- ・本法案の提出に当たり、提出者は給与削減対象の当事者である国家公務員の労働組合との間で、説明、交渉、合意を行ったのか、提出者に伺いたい。
- ・東日本大震災の被災者である国家公務員も本法案による給与削減の対象に含まれるのか、提出者に伺いたい。
- ・人事院勧告は、どれくらいの人に波及するのか、人事院総裁に伺いたい。
- ・国家公務員の給与削減は、民間の賃下げに口実を与え、国民全体の所得減少の悪循環を招き、内需を冷え込ませ、経済の悪化をもたらすのではないかと考えるが、提出者と大臣の見解を伺いたい。

柿澤 未途君（みんな）

- ・本法案において国家公務員の給与削減期間が終了する平成 26 年度以降の国家公務員の給与削減を担保する措置を講ずべきであったと考えるが、提出者の見解を伺いたい。
- ・地方公務員人件費の削減について、国と地方の協議の場の議題として取り上げ要請を行うべきであると考え、大臣の見解を伺いたい。
- ・みんなの党が参議院に提出した「国家公務員の給与減額措置等による国家公務員の人件費の総額の削除に関する法律案」に盛り込まれていた、国家公務員の退職手当に民間企業における企業年金一時金を上乗せすることを止め官民の水準の均衡を図るという考え方を国家公務員人件費削減の議論に取り入れるべきと考えるが、大臣及び提出者の見解を伺いたい。

重野 安正君（社民）

- ・本法案によって公務員給与の削減を行う目的を提出者に伺いたい。
- ・本法案に対する人事院総裁の所感を伺いたい。
- ・法案に地方公務員の給与に係る規定を入れるに至った経緯を提出者に伺いたい。